

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	36567	
事業名	路面電車活用推進費						
評価担当課	所 属	政)総合交通計 都市交通課			電話番号	011-211-2492	
施策名	四季を通じて、誰もが快適に利用でき、環境にもやさしい移動環境						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市では、まちづくりの観点から路面電車のループ化等を実施している。今後も継続的に、利便性・快適性向上による沿線の活性化を図っていく必要がある。					
	事業内容(何を実施し)	軌道事業の施設管理者(交通局)に対して、下記の費用を補助するとともに、路面電車の今後の維持・活用方策を検討する。 ・既設線機能向上(制振軌道化、停留場のバリアフリー化等) ・車両基地改良 ・低床車両導入 ・その他(ロードヒーティング維持費等)					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	今後も利便性・快適性向上による沿線の活性化を図るため、既設線の機能向上や低床車両の導入等を推進していく。					
	他都市の状況	【富山市】環状線化(平成21年12月開業)、南北接続(令和2年3月開業) 【宇都宮市】新線整備(令和5年8月開業) 【岡山市】駅前広場乗り入れ(令和7年度開業目標) 【広島市】駅前広場高架乗り入れ(令和7年春開業目標)					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外					
	令和4年度決算額	1,147,730 千円	うち特定財源	1,046,000 千円	正規職員業務量	1 人工	
令和5年度予算額	922,000 千円	うち特定財源	828,000 千円	正規職員業務量	0.75 人工		
令和5年度決算額	725,300 千円	うち特定財源	670,704 千円	正規職員業務量	0.75 人工		
令和6年度予算額	1,688,451 千円	うち特定財源	1,237,451 千円	正規職員業務量	0.6 人工		
指標	アウトプット活動指標1	車両基地改良工事進捗率				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		25%	33%	32%	60%	77%	100%
	↓						
	アウトカム成果指標1	低床車両の割合				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		33%	36%	36%	39%	42%	44%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	低床車両導入のための車両基地改良事業について、国補助の状況等を踏まえて順次整備を行っていく。低床車両は令和5年度末時点で13両を保有し、導入は計画どおりに進捗している。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	社会資本整備総合交付金の配分額に応じた事業の平準化や事業スケジュールの調整を実施している。						
来年度以降の方向性	社会資本整備総合交付金の活用を最大限に図りながら、適切な予算措置を継続的に実施していく。						